

随意契約結果一覧表

契約の名称	契約年月日	契約の相手方	契約金額（円）	契約の相手方を選定した理由	摘要
診療支援システムの 保守管理業務	平成31年3月18日	京都府京都市伏見区竹 田鳥羽殿町6 京セラコミュニケーションシステム株式会社	31,339,872	当病院の診療支援システムは京セラコミュニケーションシステム(株)製MEDIC-EHR/Pをベースとして開発した電子カルテを中心としたシステムであり、道立病院物品管理システムや富士通医事会計システム(HOPE/SX-R)をはじめ院内各システムと接続しているシステムであることから、診療支援システムの納入業者であり開発元である京セラコミュニケーションシステム株式会社と契約することが適当であり、競争入札に付することが適当でないため。 地方自治法施行令第167条の2第1項(2) 北海道財務規則運用方針第3節(随意契約)関係1(2)	税込み
全身用コンピューター断層撮影装置保守点検業務	平成31年3月17日	栃木県大田原市下石上 1385番地 キャノンメディカルシステムズ株式会社	3,240,000	当病院保有の全身用コンピューター断層撮影装置は東芝社製であり、当該装置の保守点検実施可能業者はキャノンメディカルシステムズ株式会社のみであるため選定する。 地方公営企業法施行令第21条の14第1項(1) 北海道道立病院局財務規程第110条第6号	税込み
自動制御設備保守点検業務	令和4年3月14日	北見市常磐町6丁目2 番26号 株式会社 電建	1,177,000	当病院に設置されている空調中央制御装置は株式会社電建社製であり、当該機器の管理や部品の保有など保守点検実施可能業者は株式会社電建のみであるため選定する。 地方公営企業法施行令第21条の14第1項(1) 北海道道立病院局財務規程第110条第6号	税込み

- 注1 この様式は、年度ごと、月毎ごと、適宜区分して使用すること。
- 注2 課等ごとに公表する場合は、「課等名」欄は適宜削除して使用すること。
- 注3 「契約の相手方」欄は、契約の相手方の商号又は名称及び住所を記載すること。
- 注4 「契約の相手方を選定した理由」欄には、決定書等に記載した理由及び契約方法の根拠を記載すること。
- 注5 単価契約の場合は、「契約金額」欄に「月額〇〇円」等と記載し、「摘要」欄に「単価契約 総価額〇〇円」等と記載すること。